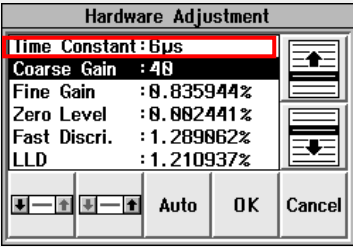

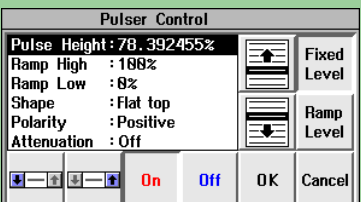
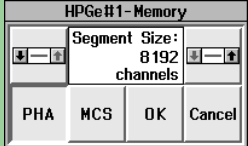


■ PHA モードで測定したときピーク形状が異常である(形や幅)

FAQ No. : FAQ1102-009	DOC Rev. : 1.1	公開日 : 2008/06/24
対象 MCA	MCA7700	
キーワード	ポールゼロ調整、時定数、パルサー、7700-400(ALAB)(アンプボード)、7700-300(AADB)(AD 変換ボード)	

【ご注意】

- ・この文書は、お客様の所有される環境で発生する可能性のある事象に対する一般的な対応策を記述しております。
- ・特定の環境では対応策が適当ではない場合も予想されます。
- ・対応策に関して弊社が保証あるいはサポートを付加するものではありません。

症状	
PHA モードで測定したとき、ピーク形状(形や幅)が異常である。	
原因	対策
ポールゼロ調整の不良	該当する 7700-400(ALAB)のポールゼロ調整を行います。
アンプの時定数が短い	<p>[手動調整]で {Hardware Adjustment}を表示させ、Time Constant を適切な値に設定します。</p> 
ADC の異常?	<p>まず、該当する 7700-300(AADB)パネルの ADC IN と PULSE OUT コネクタを BNC ケーブルで接続します。</p>  <p>MCA7700 を次のように設定します。</p> <p>(1) {Pulser Control}</p> <p>Pulse Height : 50%付近 Shape: Flat top Polarity: Positive Attenuation: Off [Fixed Level], [On]: アクティブ</p>  <p>(2) {HPGe#1-Memory}</p> <p>セグメントサイズを 8kch に設定します。 (ADC Gain も同じ値にします)</p>  <p>次に 5 秒間ほど測定して、カウントアップするチャンネル数が極端に多いときは、その 7700-300 が不良ですので、当社へご連絡ください。 ※ この測定条件における標準的なカウントアップするチャンネル数は 3ch 以下です。</p> <p>もし症状が消えない場合は次の項目を確認します。</p>

アンプの異常？

MCA7700 を次のように設定します。

(1) {Pulser Control}

Pulse Height : 50%付近

Shape: Short tail

Polarity:

アンプの入力極性に合わせる

Attenuation: 1/50

[Fixed Level]、[On]: アクティブ

Pulser Control	
Pulse Height: 78.392455%	[Up] [Down]
Ramp High : 100%	[Up] [Down]
Ramp Low : 8%	[Up] [Down]
Shape : Short tail	[Up] [Down]
Polarity : Positive	[Up] [Down]
Attenuation : 1/50	[Up] [Down]
[On] [Off]	[OK] [Cancel]

(3) {Hardware Adjustment} でアンプの

ゲインを次のように設定します。

Time Constant : 6 μ

Coarse Gain : 80

Fine Gain : 0.625 付近

Hardware Adjustment	
Time Constant: 6µs	[Up] [Down]
Coarse Gain : 88	[Up] [Down]
Fine Gain : 0.835944%	[Up] [Down]
Zero Level : 0.002441%	[Up] [Down]
Fast Discr. : 1.209062%	[Up] [Down]
LLD : 1.210937%	[Up] [Down]
[Auto] [OK] [Cancel]	

次に 5 秒間ほど測定して、カウントアップするチャンネル数が極端に多いときは、その 7700-400 が不良ですので、当社へご連絡ください。

※ この測定条件における標準的なカウントアップするチャンネル数は 6ch 以下です。

もし症状が消えない場合は、アンプの入力信号が異常と思われるので、検出器周りを確認します。

(注) 表中の[xxxx]はアイコンを、{xxxx}はダイアログボックスを表します。